



吾平 敬老を祝う

AIRA



10月30日、吾平振興会館で「第102回吾平町敬老会」が開催されました。式典には、70歳以上の対象者1,815人のうち578人が参加。式典の中で、祖父母への感謝の気持ちを込めた作文を小・中学生の代表が朗読すると、参加者から大きな拍手が起こりました。また、会場には園児、児童によって描かれた敬老を祝う图画作品270点が展示されました。



鹿屋 ハンセン病問題と向き合う

KANOYA



10月30日、星塚敬愛園で共に歩む会による「ハンセン病問題記念講演会」が開催されました。これは、ハンセン病問題について共に考えようといわれたもの。当日は、全国入所者連絡協議会会長神美知宏さんと、入所者遺族である宮里良子さんによる講演が行われ、「一人ひとりがハンセン病問題に向き合い、取り組まなくてはならない」と訴えました。



結婚50年を祝う



10月28日、ホテルさつき苑で「第29回鹿屋市合同金婚式」が開催されました。対象者は、市内に住む結婚して満50年になる200組で、当日は168組が出席。金婚者を代表して小宮良信・洋子夫妻が「いつまでも健康に留意し、世の中のために役立ちたい」とあいさつ。幼稚園児からお祝いの言葉などを贈られ、結婚50年を祝いました。



串良 伝統芸能を披露 ～九州地区民俗芸能大会～

KUSHIRA



10月30日、宮崎県小林市で「第53回九州地区民俗芸能大会」が開催され、県の無形民俗文化財に指定されている串良町細山田の山宮神社春祭りで奉納される生栗須・堂園・馬掛の棒踊りが出演しました。出演した細山田小・中学生は「色々な地区に様々な伝統芸能があることに驚いた。大人になっても伝統ある棒踊りを続けたい」と話してくれました。



鹿屋 200万本の コスモスに囲まれて

KANOYA



11月3日、南町で「コスモス・ヒマワリ観賞会」が行われました。これは、「水土里サークル事業」の一環として行っているもの。今年は約250aの水田にコスモス、10aにヒマワリを植栽し、200万本が開花。当日は、農産物の販売会、南小児童による鼓笛演奏などが行われ、参加者約300人は、きれいに咲き誇るコスモスに囲まれて楽しんでいました。



かのやカンパチなど 魚食の普及推進



10月30日、古江町の鹿屋市漁協で「第8回鹿屋市漁協みなとまつり」が開催されました。これは、「かのやカンパチ」等の魚食普及や水産物の地産地消推進を目的に行われたもの。当日は、カンパチのつかみどりや水産物の販売、魚のさばき方教室及び試食会なども行われ、訪れた参加者は漁協の活気ある雰囲気や新鮮な水産物の味を堪能しました。